

朝日町立病院改革プラン点検・評価

収益的収支

(単位:百万円)

区 分		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	20年度(実績)	23年度(目標)
収 入	1. 医業収益 a	615.5	599.6	580.4	589.9	604.6
	(1) 料金収益	576.2	553.5	536.9	544.4	560.0
	(2) その他	39.3	46.1	43.5	45.5	44.6
	うち他会計負担金	22.7	26.9	26.9	26.9	27.9
	2. 医業外収益	153.0	151.6	153.2	153.9	157.2
	(1) 他会計負担金・補助金	150.0	147.6	150.6	149.9	154.6
	(2) 国(県)補助金	1.0	1.2	1.2	1.2	1.2
	(3) その他	2.0	2.8	1.4	2.8	1.4
	収 入 計 (A)	768.5	751.2	733.6	743.8	761.8
支 出	1. 医業費用 b	726.2	722.6	730.2	716.6	739.2
	(1) 職員給与費 c	480.1	479.8	464.8	462.4	460.0
	(2) 材料費	101.4	95.4	100.1	92.1	107.0
	(3) 経費	77.8	83.6	105.2	102.0	110.0
	(4) 減価償却費	63.9	62.1	58.4	58.4	60.2
	(5) その他	3.0	1.7	1.7	1.7	2.0
	2. 医業外費用	37.9	35.7	22.4	30.4	17.8
	(1) 支払利息	28.9	27.0	20.2	21.2	15.3
	(2) その他	9.0	8.7	2.2	9.2	2.5
	支 出 計 (B)	764.1	758.3	752.6	747.0	757.0
収支差し引き		4.4	-7.1	-19.0	-3.2	4.8

財 務 数 値 目 標	経常収支比率(%)		99.1	97.5	99.6	100.6
	職員給与費比率(%)		80.0	80.1	78.4	76.1
	病床利用率(%)		61.7	62.0	55.1	70.0
	患者1人1日当たり診療収入(入院)(円)		23,644	23,700	25,763	25,000
	患者1人1日当たり診療収入(外来)(円)		5,092	5,100	5,134	5,200
医 療 機 能 数 値 目 標	救急患者取扱い件数		1,629	1,700	1,415	1,700
	訪問・通所リハビリ件数		2,260	2,350	2,516	2,500
	訪問看護件数		1,544	1,600	1,444	1,600
	訪問診療件数		754	800	681	800
	臨床研修医の受入人数		13	17	19	17

- 評価
- ・20年度の収支差し引きは-320万円で、見込みよりも赤字が少なく前年より390万円好転し、経常収支比率も99.6%となった。
 - 職員給与費比率も78.4%と好転したが、病床利用率は季節により変動があり、55.1%と前年を下回った。今後とも病病連携、病診連携を図り、入院患者の増に努める。
 - 患者1人1日当たり入院収入は目標値の25,000円をすでに上回った。これは看護基準を10対1に引き上げたことなどによるものである。
 - ・訪問・通所リハビリ件数は、2,516件と順調に伸びている。
 - 他の項目については減少したが、今後とも救急患者の受入はもちろんのこと、「在宅支援を含めた一貫した医療サービス」を提供していく。

資本的収支

(単位:百万円)

区 分		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	20年度(実績)	23年度(計画)
収 入	1. 企業債	20.9	64.3	55.7	55.7	1.5
	2. 他会計出資金	45.4	39.4	42.1	42.0	42.3
	3. 国(県)補助金		2.0			0.8
	収 入 計	66.3	105.7	97.8	97.7	44.6
支 出	1. 建設改良費	37.3	6.8	6.3	6.0	7.4
	2. 企業債償還金	73.5	139.0	137.9	137.9	87.9
	支 出 計	110.8	145.8	144.2	143.9	95.3
収支差し引き		-44.5	-40.1	-46.4	-46.2	-50.7

- 評価
- ・過疎債の借入は企業債に計上(決算統計)
 - ・他会計出資金には、過疎債元金償還分を含む
 - ・収支差し引き不足額については、損益勘定留保資金等で補てん
 - ・20年度については、差し引き不足額が46,200千円とほぼ見込みどおりで、収益的収支の赤字が約320万円と少なかったため、損益留保資金は前年より約940万円増えて順調である。

一般会計からの繰入金

(単位:千円)

区 分	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	20年度(実績)	23年度(計画)
収益的収支	172,378	174,442	177,500	176,768	182,500
	170,000	172,700	175,800	175,800	179,500
資本的収支	45,355	39,415	42,100	42,043	42,300
	18,500	2,200	3,100	2,990	3,300
合 計	217,733	213,857	219,600	218,811	224,800
	188,500	174,900	178,900	178,790	182,800

- 評価
- ・上段は過疎債元利償還を含み、当年度の過疎債の借入は企業債に計上しているの含まない(決算統計)
 - ・下段は過疎債元利償還を除き、当年度の過疎債の借入を含む(決算書)
 - ・20年度については、見込みとほぼ同額であり、予定どおりで順調である。

朝日町立病院改革プラン点検・評価

収益的収支

(単位:百万円)

区 分		19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(計画)	21年度(実績)	23年度(目標)
収 入	1. 医業収益 a	599.6	589.9	600.5	582.1	604.6
	(1) 料金収益	553.5	544.4	555.9	532.1	560.0
	(2) その他	46.1	45.5	44.6	50.0	44.6
	うち他会計負担金	26.9	26.9	27.9	27.9	27.9
	2. 医業外収益	151.6	153.9	147.7	148.9	157.2
	(1) 他会計負担金・補助金	147.5	149.9	145.1	144.8	154.6
	(2) 国(県)補助金	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
	(3) その他	2.9	2.8	1.4	2.9	1.4
	収 入 計 (A)	751.2	743.8	748.2	731.0	761.8
支 出	1. 医業費用 b	722.6	716.6	737.7	698.7	739.2
	(1) 職員給与費 c	479.8	462.4	460.0	452.9	460.0
	(2) 材料費	95.4	92.1	107.6	88.3	107.0
	(3) 経費	83.6	102.0	108.5	97.4	110.0
	(4) 減価償却費	62.1	58.4	57.9	57.6	60.2
	(5) その他	1.7	1.7	3.7	2.5	2.0
	2. 医業外費用	35.7	30.4	20.3	25.5	17.8
	(1) 支払利息	27.0	21.2	17.8	16.6	15.3
	(2) その他	8.7	9.2	2.5	8.9	2.5
	支 出 計 (B)	758.3	747.0	758.0	724.2	757.0
収支差し引き		-7.1	-3.2	-9.8	6.8	4.8

財 務 数 値 目 標	経常収支比率(%)	99.1	99.6	98.7	100.9	100.6
	職員給与費比率(%)	80.0	78.4	76.6	77.8	76.1
	病床利用率(%)	61.7	55.1	64.0	53.9	70.0
	患者1人1日当たり診療収入(入院)(円)	23,644	25,763	23,700	26,471	25,000
	患者1人1日当たり診療収入(外来)(円)	5,092	5,134	5,100	5,596	5,200
医 療 機 能 数 値 目 標	救急患者取扱い件数	1,629	1,415	1,700	1,523	1,700
	訪問・通所リハビリ件数	2,260	2,516	2,400	2,713	2,500
	訪問看護件数	1,544	1,444	1,600	1,160	1,600
	訪問診療件数	754	681	800	593	800
	臨床研修医の受入人数	13	19	17	17	17

- 評価
- ・ 21年度の収支差し引きは680万円で、赤字の見込みとは逆に前年より1,000万円好転し、経常収支比率も100.9%となった。
職員給与費比率も77.8%と好転したが、病床利用率は季節により変動があり、53.9%と前年を下回った。今後とも病病連携、病診連携を図り、入院患者の増に努める。
患者1人1日当たり入院収入は26,471円で、前年に引き続き目標値の25,000円を上回った。
 - ・ 訪問・通所リハビリ件数は、2,713件と順調に伸びている。
他の項目については減少したのものもあるが、今後とも救急患者の受入はもちろんのこと、「在宅支援を含めた一貫した医療サービス」を提供していく。

資本的収支

(単位:百万円)

区 分		19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(計画)	21年度(実績)	23年度(計画)
収入	1. 企業債	64.3	55.7	14.3	16.0	1.5
	2. 他会計出資金	39.4	42.0	54.0	14.7	42.3
	3. 国(県)補助金	2.0		6.8	6.5	0.8
	収入計	105.7	97.7	75.1	37.2	44.6
支出	1. 建設改良費	6.8	6.0	36.9	23.7	7.4
	2. 企業債償還金	139.0	137.9	85.0	59.7	87.9
	支出計	145.8	143.9	121.9	83.4	95.3
収支差し引き		-40.1	-46.2	-46.8	-46.2	-50.7

評価

- ・ 過疎債の借入は企業債に計上（決算統計）
- ・ 他会計出資金には、過疎債元金償還金分を含む。
- ・ 収支差し引き不足額については、損益勘定留保資金等で補てん
- ・ 21年度については、差し引き不足額が4,620万円とほぼ見込みどおりで、収益的収支が約680万円の黒字となったため、損益勘定留保資金は前年より増えて順調である。

一般会計からの繰入金

(単位:千円)

区 分	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(計画)	21年度(実績)	23年度(計画)
収益的収支	174,442	176,768	173,000	172,744	182,500
	172,700	175,800		172,400	179,500
資本的収支	39,415	42,043	54,000	14,726	42,300
	2,200	2,990		8,612	3,300
合 計	213,857	218,811	227,000	187,470	224,800
	174,900	178,790		181,012	182,800

評価

- ・ 上段は過疎債元利償還を含み、当年度の過疎債の借入は企業債に計上しているので含まない（決算統計）
- ・ 下段は過疎債元利償還を除き、当年度の過疎債の借入を含む（決算書）
- ・ 21年度については、繰入金は収益的収支ではほぼ計画通りであり、資本的収支も含めた合計では計画より少なく順調である。

朝日町立病院改革プラン点検・評価

収益的収支

(単位:百万円)

区 分		20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(計画)	22年度(実績)	23年度(目標)
収 入	1. 医業収益 a	589.9	582.1	600.6	560.6	604.6
	(1) 料金収益	544.4	532.1	556.0	502.5	560.0
	(2) その他	45.5	50.0	44.6	58.1	44.6
	うち他会計負担金	26.9	27.9	27.9	38.0	27.9
	2. 医業外収益	153.9	148.9	157.2	180.3	157.2
	(1) 他会計負担金・補助金	149.9	144.8	154.6	176.3	154.6
	(2) 国(県)補助金	1.2	1.2	1.2	1.3	1.2
	(3) その他	2.8	2.9	1.4	2.7	1.4
	収 入 計 (A)	743.8	731.0	757.8	740.9	761.8
支 出	1. 医業費用 b	716.6	698.7	740.4	679.6	739.2
	(1) 職員給与費 c	462.4	452.9	460.0	447.8	460.0
	(2) 材料費	92.1	88.3	107.0	72.6	107.0
	(3) 経費	102.0	97.4	110.0	97.5	110.0
	(4) 減価償却費	58.4	57.6	61.4	59.4	60.2
	(5) その他	1.7	2.5	2.0	2.3	2.0
	2. 医業外費用	30.4	25.5	18.8	23.9	17.8
	(1) 支払利息	21.2	16.6	16.3	15.6	15.3
	(2) その他	9.2	8.9	2.5	8.3	2.5
	支 出 計 (B)	747.0	724.2	759.2	703.5	757.0
収支差し引き		-3.2	6.8	-1.4	37.4	4.8

財 務 数 値 目 標	経常収支比率(%)	99.6	100.9	99.8	105.3	100.6
	職員給与費比率(%)	78.4	77.8	76.6	79.9	76.1
	病床利用率(%)	55.1	53.9	68.0	49.8	70.0
	患者1人1日当たり診療収入(入院)(円)	25,763	26,471	24,500	26,158	25,000
	患者1人1日当たり診療収入(外来)(円)	5,134	5,596	5,150	5,664	5,200
医 療 機 能 数 値 目 標	救急患者取扱い件数	1,415	1,523	1,700	1,347	1,700
	訪問・通所リハビリ件数	2,516	2,713	2,500	2,641	2,500
	訪問看護件数	1,444	1,160	1,600	965	1,600
	訪問診療件数	681	593	800	625	800
	臨床研修医の受入人数	19	17	17	14	17

- 評価
- ・ 22年度の収支差し引きは3,740万円で、赤字の見込みとは逆に前年より3,060万円好転し、経常収支比率も105.3%となった。
職員給与費比率は79.9%と上昇し、病床利用率は季節により変動があり、49.8%と前年を下回った。今後とも病病連携、病診連携を図り、入院患者の増に努める。
患者1人1日当たり入院収入は26,158円で、前年に引き続き目標値の25,000円を上回った。
 - ・ 訪問・通所リハビリ件数は、2,641件と若干減少している。
他の項目についても減少したのものもあるが、今後とも救急患者の受入はもちろんのこと、「在宅支援を含めた一貫した医療サービス」を提供していく。

資本的収支

(単位:百万円)

区 分		20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(計画)	22年度(実績)	23年度(計画)
収 入	1. 企業債	55.7	16.0	2.8	2.2	1.5
	2. 他会計出資金	42.0	14.7	43.0	17.4	42.3
	3. 国(県)補助金		6.5	1.9	3.3	0.8
	収 入 計	97.7	37.2	47.7	22.9	44.6
支 出	1. 建設改良費	6.0	23.7	9.9	15.1	7.4
	2. 企業債償還金	137.9	59.7	84.4	53.7	87.9
	支 出 計	143.9	83.4	94.3	68.8	95.3
収支差し引き		-46.2	-46.2	-46.6	-45.9	-50.7

評価

- ・ 過疎債の借入は企業債に計上（決算統計）
- ・ 他会計出資金には、過疎債元金償還金分を含む。
- ・ 収支差し引き不足額については、損益勘定留保資金等で補てん
- ・ 22年度については、差し引き不足額が4,590万円とほぼ見込みどおりで、収益的収支が約3,740万円の黒字となったため、損益勘定留保資金は前年より増えて順調である。

一般会計からの繰入金

(単位:千円)

区 分	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(計画)	22年度(実績)	23年度(計画)
収益的収支	176,768	172,744	182,500	214,259	182,500
	175,800	172,400		214,019	179,500
資本的収支	42,043	14,726	43,000	17,387	42,300
	2,990	8,612		10,652	3,300
合 計	218,811	187,470	225,500	231,646	224,800
	178,790	181,012		224,671	182,800

評価

- ・ 上段は過疎債元利償還を含み、当年度の過疎債の借入は企業債に計上しているため含まない（決算統計）
- ・ 下段は過疎債元利償還を除き、当年度の過疎債の借入を含む（決算書）
- ・ 22年度から、繰入金をこれまでの約1億7千万円から、国の基準に基づくものに変更したため、繰入金が増額になったが、地方交付税の増額等もあり、町の負担は少なく順調である。

朝日町立病院改革プラン点検・評価

収益的収支

(単位:百万円)

区 分		20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(計画)	23年度(実績)
収 入	1. 医業収益 a	589.9	582.1	560.6	580.0	591.0
	(1) 料金収益	544.4	532.1	502.5	497.2	531.4
	(2) その他	45.5	50.0	58.1	82.8	59.6
	うち他会計負担金	26.9	27.9	38.0	38.0	38.0
	2. 医業外収益	153.9	148.9	180.3	184.7	186.6
	(1) 他会計負担金・補助金	149.9	144.8	176.3	181.4	182.4
	(2) 国(県)補助金	1.2	1.2	1.3	1.2	1.2
	(3) その他	2.8	2.9	2.7	2.1	3.0
	収 入 計 (A)	743.8	731.0	740.9	764.7	777.6
	支 出	1. 医業費用 b	716.6	698.7	679.6	709.8
(1) 職員給与費 c		462.4	452.9	447.8	460.0	401.5
(2) 材料費		92.1	88.3	72.6	87.0	78.3
(3) 経費		102.0	97.4	97.5	100.0	103.1
(4) 減価償却費		58.4	57.6	59.4	60.3	59.2
(5) その他		1.7	2.5	2.3	2.5	68.0
2. 医業外費用		30.4	25.5	23.9	15.8	23.4
(1) 支払利息		21.2	16.6	15.6	15.0	14.6
(2) その他		9.2	8.9	8.3	0.8	8.8
支 出 計 (B)		747.0	724.2	703.5	725.6	733.5
収支差し引き		-3.2	6.8	37.4	39.1	44.1

財 務 数 値 目 標	経常収支比率(%)	99.6	100.9	105.3	100.6	106.5
	職員給与費比率(%)	78.4	77.8	79.9	76.1	67.9
	病床利用率(%)	55.1	53.9	49.8	70.0	52.7
	患者1人1日当たり診療収入(入院)(円)	25,763	26,471	26,158	25,000	26,460
	患者1人1日当たり診療収入(外来)(円)	5,134	5,596	5,664	5,200	5,720
医 療 機 能 数 値 目 標	救急患者取扱い件数	1,415	1,523	1,347	1,700	1,454
	訪問・通所リハビリ件数	2,516	2,713	2,641	2,500	3,179
	訪問看護件数	1,444	1,160	965	1,600	712
	訪問診療件数	681	593	625	800	627
	臨床研修医の受入人数	19	17	14	17	12

評価

- ・ 23年度の収支差し引きは4,410万円で、前年より好転し、経常収支比率も106.5%となった。
職員給与費比率も67.9%と好転したが、病床利用率は季節により変動があり、52.7%とほぼ横ばいである。今後とも病病連携、病診連携を図り、入院患者の増に努める。
患者1人1日当たり入院収入は26,460円で、前年に引き続き目標値の25,000円を上回った。
- ・ 訪問・通所リハビリ件数は、3,179件と順調に伸びている。
他の項目については減少したものもあるが、今後とも救急患者の受入はもちろんのこと、「在宅支援を含めた一貫した医療サービス」を提供していく。

資本的収支

(単位:百万円)

区 分		20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(計画)	23年度(実績)
収 入	1. 企業債	55.7	16.0	2.2	10.6	18.6
	2. 他会計出資金	42.0	14.7	17.4	25.6	6.7
	3. 国(県)補助金		6.5	3.3	3.6	3.7
	収 入 計	97.7	37.2	22.9	39.8	29.0
支 出	1. 建設改良費	6.0	23.7	15.1	26.6	24.0
	2. 企業債償還金	137.9	59.7	53.7	62.1	53.7
	支 出 計	143.9	83.4	68.8	88.7	77.7
収支差し引き		-46.2	-46.2	-45.9	-48.9	-48.7

評価

- ・ 過疎債の借入は企業債に計上（決算統計）
- ・ 他会計出資金には、過疎債元金償還金分を含む。
- ・ 収支差し引き不足額については、損益勘定留保資金等で補てん
- ・ 23年度については、差し引き不足額が4,870万円で、収益的収支が約4,410万円の黒字となったため、損益勘定留保資金は前年より増えて順調である。

一般会計からの繰入金

(単位:千円)

区 分	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(計画)	23年度(実績)
収益的収支	176,768	172,744	214,257	219,400	220,377
	175,800	172,400	214,019		220,197
資本的収支	42,043	22,726	17,387	25,600	6,774
	2,990	8,612	10,652		10,000
合 計	218,811	195,470	231,644	245,000	227,151
	178,790	181,012	224,671		230,197

評価

- ・ 上段は過疎債元利償還を含み、当年度の過疎債の借入は企業債に計上しているため含まない（決算統計）
- ・ 下段は過疎債元利償還を除き、当年度の過疎債の借入を含む（決算書）
- ・ 23年度については、繰入金は収益的収支で計画とほぼ同額であり、合計では少なくなっており順調である。